



# 学校図書館だより

## 9月号

令和4年9月  
柏市立富勢中学校  
柏市学校図書館指導員  
岩瀬 瞳

吹く風に、秋の気配が感じられるようになりました。先日の中秋の名月は見事でしたね。みなさんは空を見上げましたか？来月の十三夜も楽しみです。秋は読書の秋・スポーツの秋・食欲の秋、と好きなことを豊かに深めていくにはとてもいい季節です。勉強も、集中力が高まり、前向きに取り組めそうですね。図書館には、物語や小説はもちろん、勉強のやり方や部活動に関する本、おいしいレシピの本などたくさんあります。昼休みに自習もできますよ。二学期もたくさん図書館に来てくださいね。

## 防災の日 9月1日

防災意識を高めるためにもうけられた日で、9月1日。地震や台風などの災害について知り、これに対する心がまえを育てることを目的として、1960（昭和35）年に定められた。9月1日は、1923（大正12）年に関東大震災が発生した日であり、また、暦の上では台風の多い厄日とされる二百十日にあたることから、この日がえられた。

『防災の日(ぼうさいのひ)』 総合百科事典ポプラディア (Sagasokka!) より (2022-08-03 閲覧)

## 《 災害に備えて命を守ろう！ 》

☆天気予報を調べてみよう。

☆避難指示に従おう。

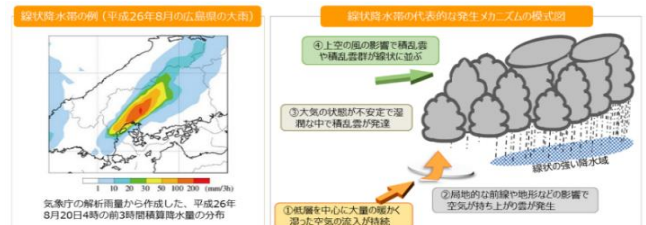


### 線状降水帯とは

次々と発生する発達した雨雲（積乱雲）が列をなした、組織化した積乱雲群によって、数時間にわたってほぼ同じ場所を通過・停滞することで作り出される雨域。

### 線状降水帯による大雨の半日程度前からの呼びかけ

線状降水帯が発生すると、大雨災害発生危険度が急激に高まるため、心構えを一段高めていただくことを目的として線状降水帯による大雨の半日程度前からの呼びかけを行います。



出典：気象庁 <https://www.jma.go.jp/>

## 今月のおすすめ本

### 『図解でわかる 14歳からの自然災害と防災』

社会応援ネットワーク（著）

諏訪清二（監修）太田出版 <369>

「エレベーターで地震にあったら？」「ペットも避難所に連れて行っていい？」こんな時、どうしたらいいんだろう？日頃の備えから、被災時の対応のしかたまで、身近で素朴な疑問に専門家がこたえます。中高生から特にリクエストの多かった質問をQ&A方式で掲載！防災を“自分ごと”として考えてみよう。

出典：太田出版 <https://www.ohatabooks.com/>

### 『目で見えるSDGs時代の異常気象のしくみ』

ジュディス・ラルストン、フレイザー・ラルストン（著）  
片神貴子（訳）さ・え・ら書房 <451>

ここ数年、世界では“異常気象”による自然災害が、毎年のように発生しています。すべての気象現象は、さまざまな条件が重なって起きるものですが、人間の活動による地球温暖化が気候変動の原因となり、近年の異常気象につながっていることが科学的に明らかになっています。この本では気象そのものから異常気象の仕組みと私たちの関係まで、わかりやすく説明しています。異常気象を減らすために、何ができるのか考えてみませんか。

出典：ポプラ社 <https://www.poplar.co.jp/>